

追加文例・単語集（２）

頭語と結語についてです。

■ 拝啓、ニパダ様。

เรียน คุณ นิภาดา (ครับ/ค่ะ)

(137) (12) (138) (3)

あらたまった言い方です。幼いチャイルドの親宛てに手紙を出すときなどに。

■ ニパダさん、こんにちは。

สวัสดี (ครับ/ค่ะ) คุณ นิภาดา

(139) (3) (12) (138)

■ タイの（息子／娘）へ。

ถึง (ลูกชาย/ลูกสาว) ที่ ไทย

(140) (134) (45)(141)

■ 日本の（父さん／母さん）より。

จาก (พ่อ/แม่) ที่ ญี่ปุ่น

(67) (142) (45) (30)

■ 愛をこめて。

ด้วย รัก または คิดถึง

(94) (143) (89)

(137) เรียน 拝啓～様。

(141) ไทย タイ。

(138) นิภาดา ニパダ（個人名）。

(142) (พ่อ/แม่) 父／母。

(139) สวัสดี こんにちは。

(143) รัก 愛する。

(140) ถึง ～へ。

頭語に定型句を用いるのは日本と同じ手紙書きのマナーです。元・チャイルドの女の子で、いつも「深く尊敬し、愛する日本のお父さんに跪拝します」と書いてくる子がいます。これなどは最上級の表現ですが、若い人は「～さん、こんにちは」で済ませるのが普通のようにです。

プランでは「フォスター」とか「ペアレント」という語を使用しなくなりましたが、チャイルドとの手紙では「おじさん、おばさん」より「お父さん、お母さん」の方が喜ばれると思います。私宛てにくる手紙では、全員、申し合わせたように「日本のお父さん」と書いてきます。

最後に署名をするわけですが、そこにはローマ字ではなく漢字を使っても構いません。タイは中国系の人も多く、漢字は見慣れています。タイ文字を使って署名をしたい方は、タイ文字 50 音表の載っているテキスト（「使い方」参照）をご用意ください。